

平成30年7月豪雨における 中国地方整備局(道路関係)の対応

平成30年9月18日
国土交通省中国地方整備局
道路部



国土を**整**え、全力で**備**える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

◎ 平成30年7月豪雨における中国地方の主な被災概要

- 平成30年7月豪雨は、**昭和47年7月豪雨以来**の記録的な豪雨。(岡山、広島の約6割の観測地点で48時間降雨量が1位を更新)
- 平成26年8月の広島豪雨土砂災害と比較し、**流出した土砂量は約8倍を上回る量**。
- 中国4県**9水系34箇所**で堤防決壊。特に倉敷市真備町で大規模な浸水被害。(浸水面積約1,200ha、浸水戸数約4,600棟)

①沿岸に集中する交通手段への土砂崩壊
(坂町水尻)



②約600mの土砂崩落を受けた山陽道
(東広島市志和トンネル東口)



③900m以上の土砂崩落を受けた山陽道
(東広島市志和IC～西条IC間)



⑤沼田川の堤防決壊(三原市本郷町)

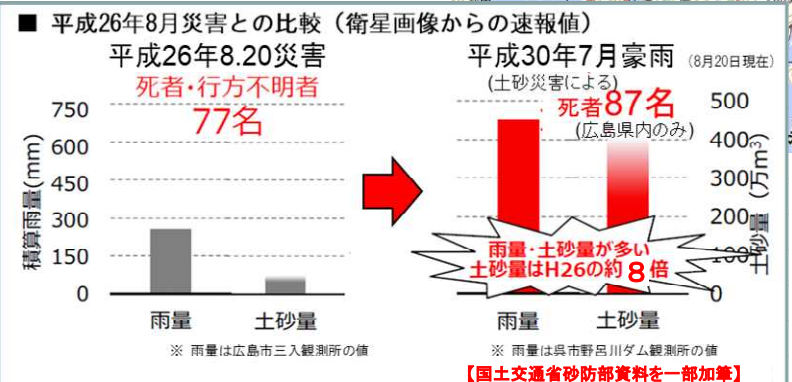


広島県

④山頂から続く大規模土砂崩落(呉市安浦)



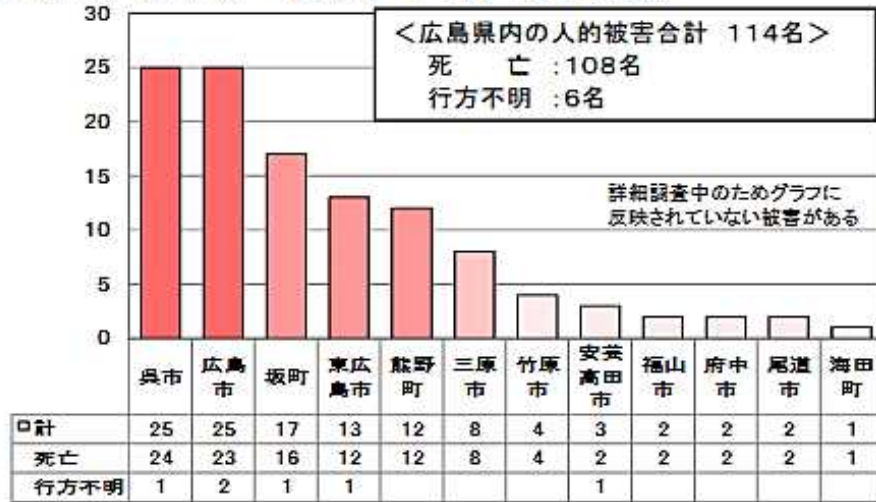
⑥小田川の堤防決壊(倉敷市真備町)



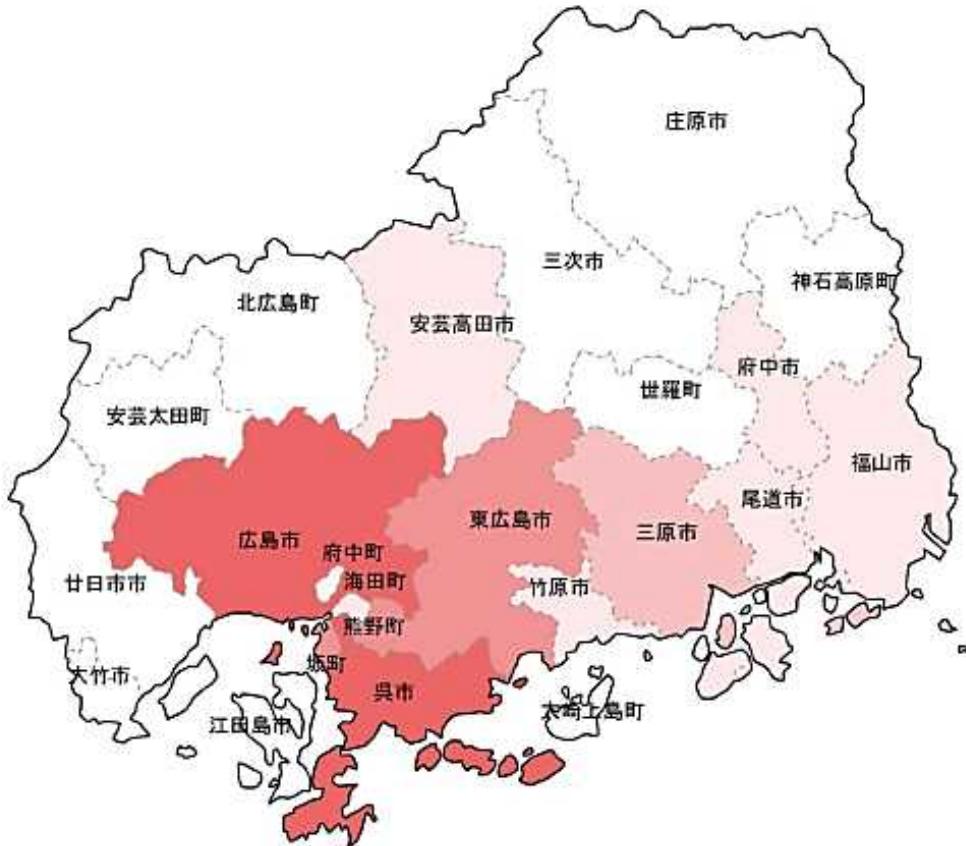
(参考)平成30年7月豪雨による被害状況(広島県)

広島県発表
8月13日現在(最終報)

人的被害(死者・行方不明者人数)



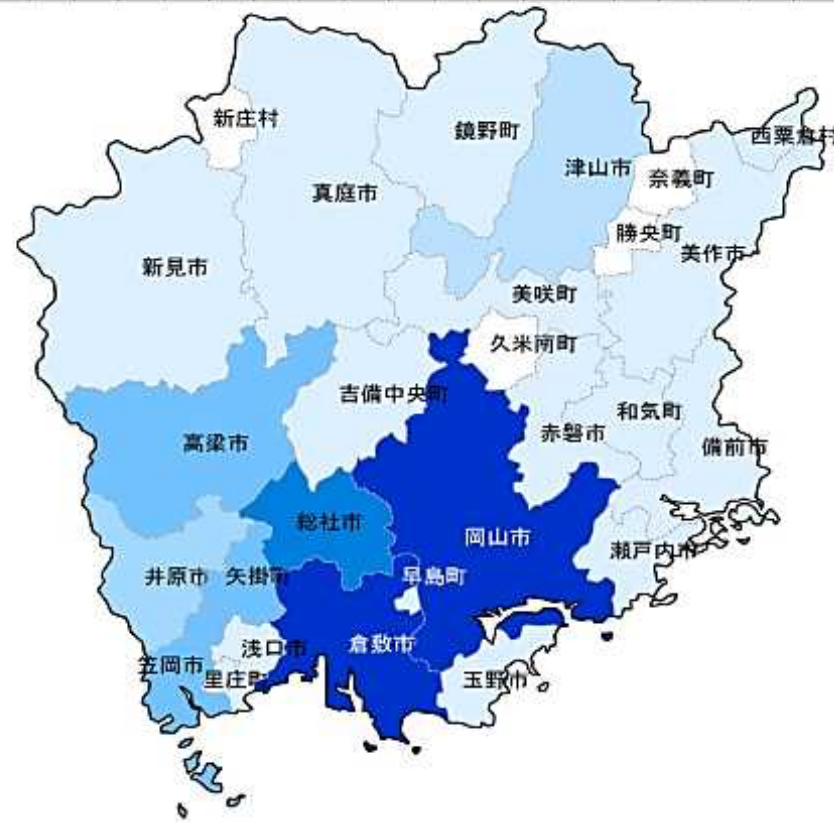
住家被害(全壊・半壊・一部損壊、床上浸水棟数)



人的被害(死者・行方不明者人数)



住家被害(全壊・半壊・一部損壊、床上浸水棟数)



1. 高速道路における通行止め及び開通状況の概要

大雨の影響により 広範囲で高速道路の通行止めが発生

<高速道路の通行止め延長>

最大(7月7日5:00時点)

13路線 約900km

* 事前通行止め含む



8月1日時点

1路線(広島呉道路) 約13km

<開通履歴>

* ()は通行止め時間

中国自動車道全通 7月9日(月) 8:19(3日16時間)

岡山自動車道全通 7月9日(月) 12:32(3日18時間)

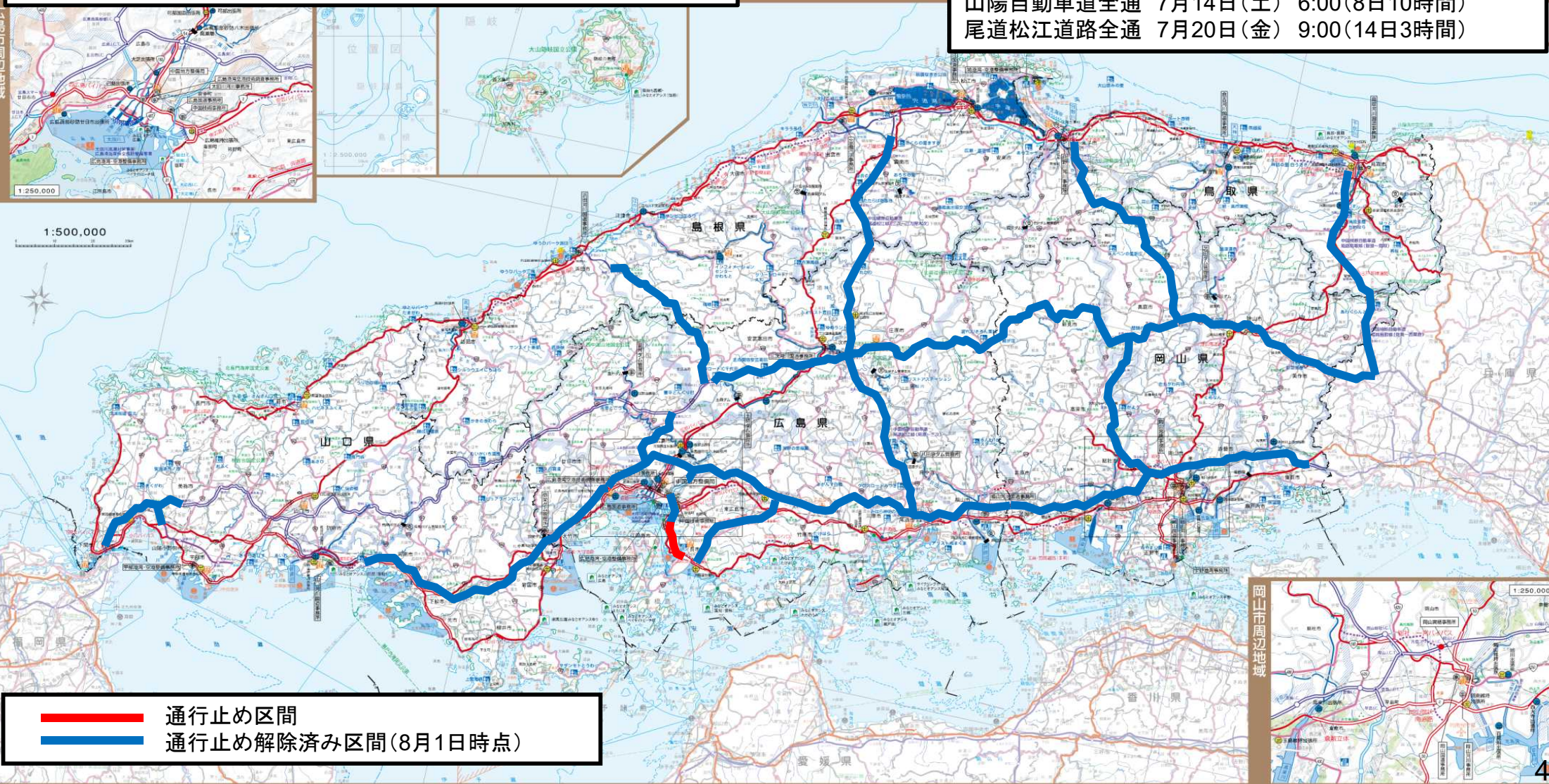
東広島呉道路全通 7月10日(火) 7:00(3日23時間)

山陽自動車道全通 7月14日(土) 6:00(8日10時間)

尾道松江道路全通 7月20日(金) 9:00(14日3時間)



1:500,000



通行止め区間
 通行止め解除済み区間(8月1日時点)



2. 高速道路における主な被災状況



E2 山陽道 (志和IC~広島東IC)
【土砂流入】



E2 山陽道 (西条IC~志和IC)【土砂流入】



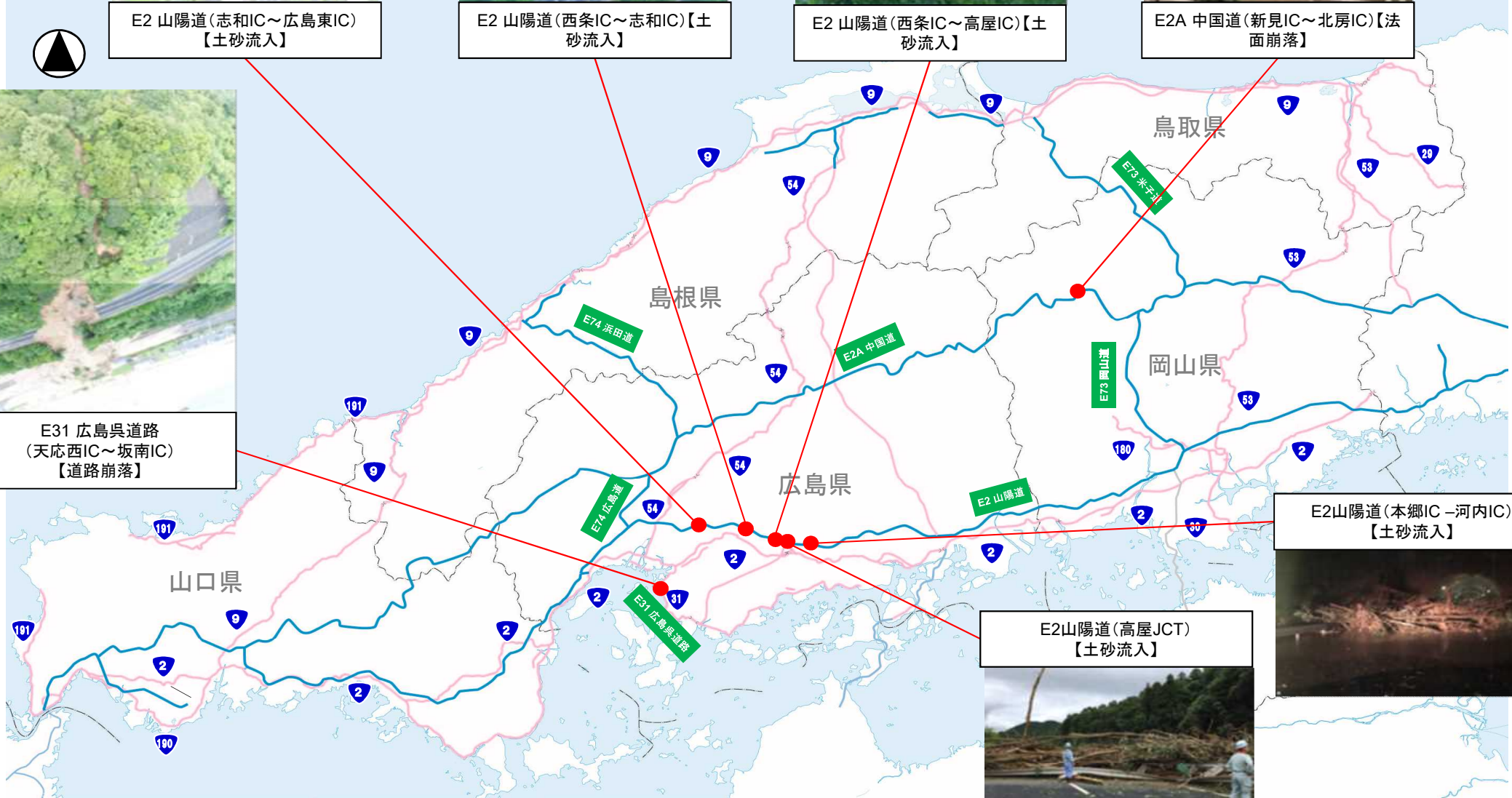
E2 山陽道 (西条IC~高屋IC)【土砂流入】



E2A 中国道 (新見IC~北房IC)【法面崩落】



E31 広島呉道路
(天応西IC~坂南IC)
【道路崩落】



E2山陽道 (本郷IC~河内IC)
【土砂流入】

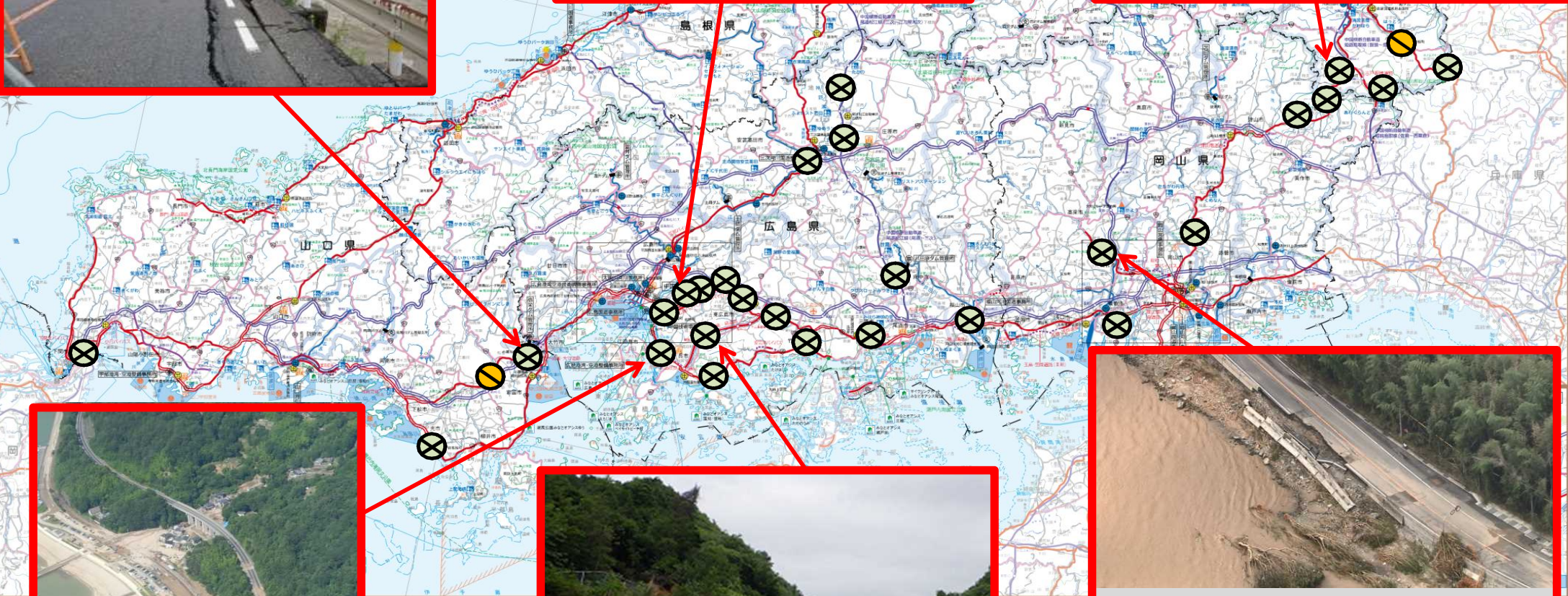


E2山陽道 (高屋JCT)
【土砂流入】



3. 直轄国道における主な被災箇所

広島市周辺地域



平成30年8月30日時点

発災箇所凡例

- 片側交互通行
- 復旧により通行可

4. 各県における道路の主な被災状況

一般道における被災状況（県管理道路）

■平成30年7月豪雨により、中国地方で765箇所が被災し、各地で法面崩落、土砂流出、橋梁流出等が発生

橋梁流出



ひろしま ひろしま あんだ
広島県広島市 広島市道（安駄橋）

法面崩落



やまぐち いわくに ねかさ しゅうとう
山口県岩国市（一）根笠周東線

土砂流出



おかやま くらしき くらしき
岡山県倉敷市 倉敷市道

橋梁洗堀



おかやま やがけちょう こやんたに こやんたに
岡山県矢掛町 町道古屋谷線（古屋谷橋）

法面崩落



とっとり ちずちょう
鳥取県智頭町 国道373号

路面冠水





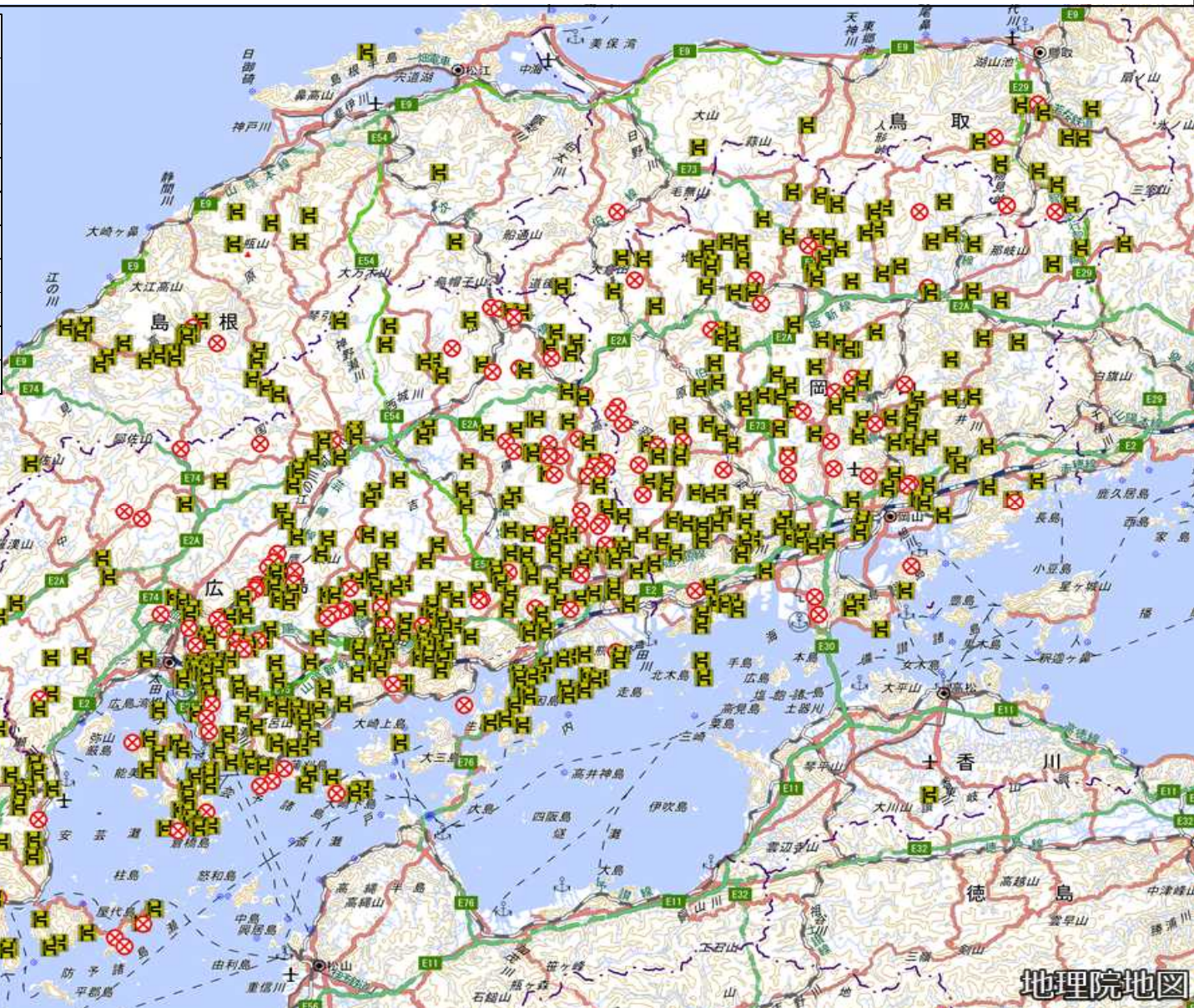
しまね ごうつ
島根県江津市 国道261号

5. 各県における被災状況(補助国道・地方道)

■平成30年7月豪雨により、中国地方で765箇所(延べ)の補助国道・地方道が被災

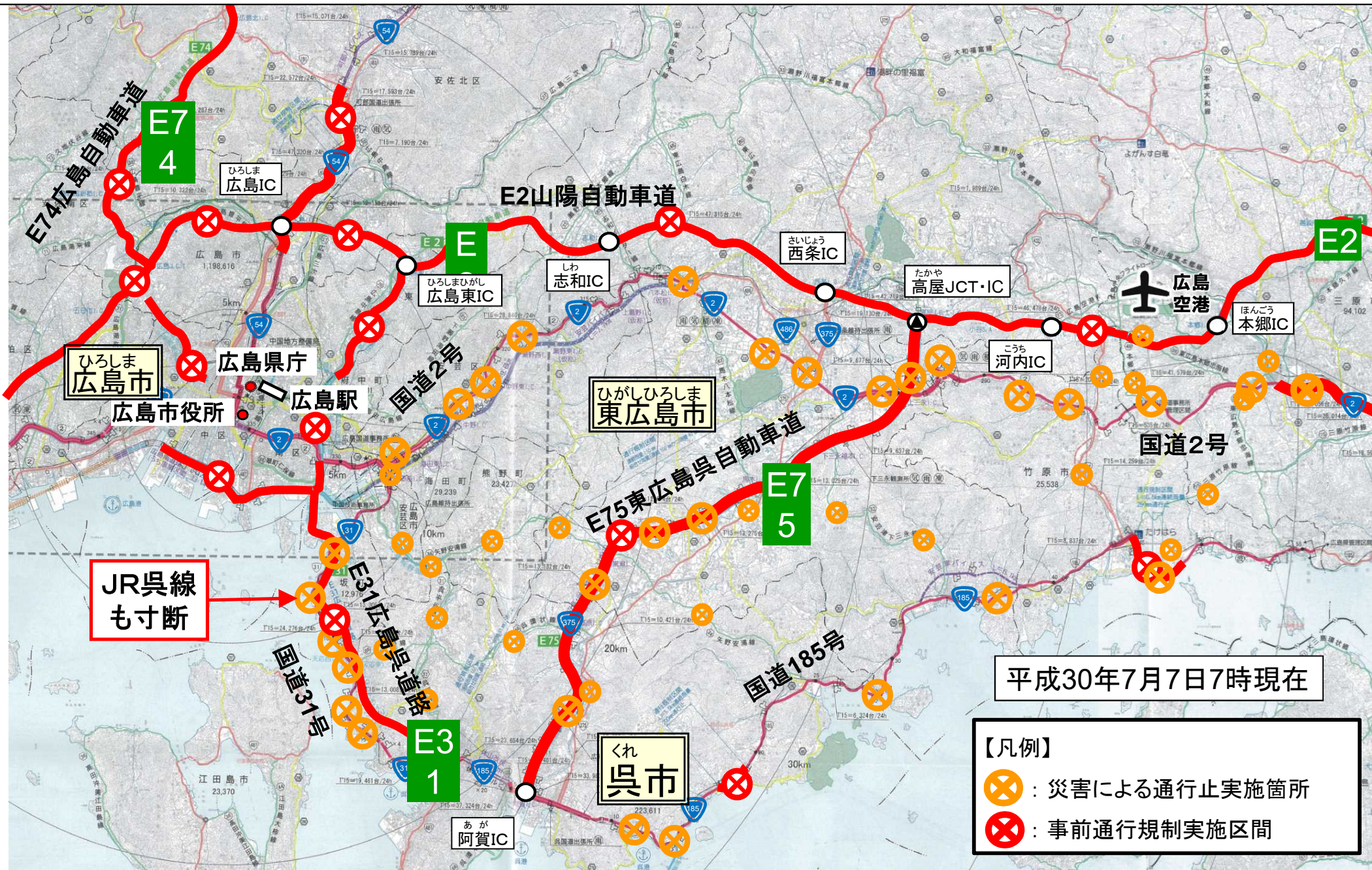
自治体名	箇所数		
	延べ 通行止め	現在 通行止め	解除済み
鳥取県	22	6	16
島根県	37	1	36
岡山県	168	36	132
広島県	347	61	286
山口県	104	18	86
広島市	58	23	35
岡山市	29	8	21
総計	765	153	612

 通行止め箇所
 通行止め解除箇所
 (H30年8月31日現在)



6. 呉市周辺の道路網の被災状況等

○広島市、呉市、東広島市の広島都市圏の主要な道路や鉄道が途絶。



7. 災害時の渋滞対策～広島県災害時渋滞対策協議会の設置～

○平成30年7月豪雨災害直後、整備局や県、市、警察などで構成される「**広島県災害時渋滞対策協議会**」を設置し、道路の通行止め状況や渋滞状況、迂回路状況を共有し、**渋滞緩和や交通量抑制のためのソフト・ハードの渋滞対策を検討・実施**。

■ 目的

平成30年7月豪雨災害による道路の通行止め状況や渋滞状況、迂回路状況について、各道路管理者や警察等が情報を共有し、渋滞緩和や交通量抑制のためのソフト・ハード対策等の検討を行うために本協議会を設置。

■ 協議会メンバー

国土交通省
中国管区警察局
広島県警察
広島県
広島市
呉市
西日本高速道路株式会社中国支社
広島高速道路公社
広島県バス協会
西日本旅客鉄道株式会社広島支社
広島電鉄株式会社
日本道路交通情報センター大阪事務所

■ 開催状況

第1回 (7 / 1 2 開催)
第2回 (7 / 1 6 開催)
第3回 (7 / 1 7 開催)
第4回 (7 / 1 8 開催)
第5回 (7 / 2 0 開催)
第6回 (7 / 2 4 開催)
第7回 (8 / 1 開催)

■ 協議会開催状況

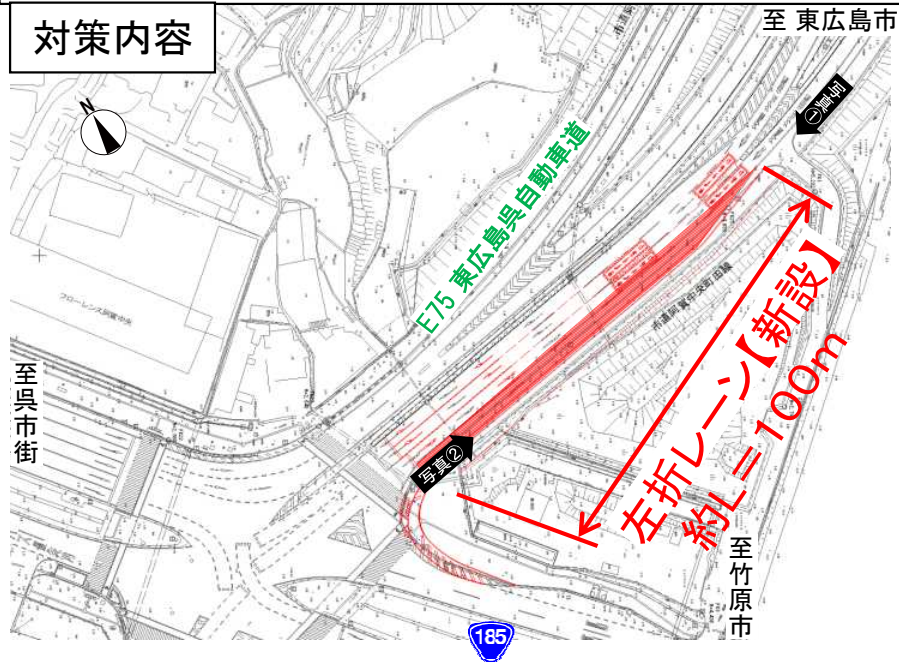


第3回広島県災害時渋滞対策協議会 (H30. 7. 17)

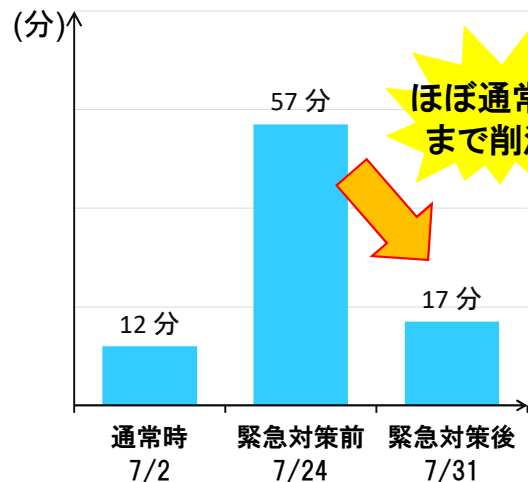
7. 災害時の渋滞対策～左折レーンの先行整備～

- ・並行する国道375号が西日本豪雨の影響で分断し、東広島・呉道路に交通が集中。
- ・阿賀IC出口を先頭とする渋滞を緩和するために、緊急対策として左折レーンを先行整備。

対策内容



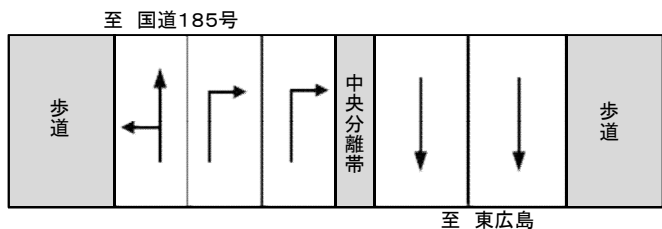
黒瀬IC→阿賀IC間(約12km)の平均所要時間



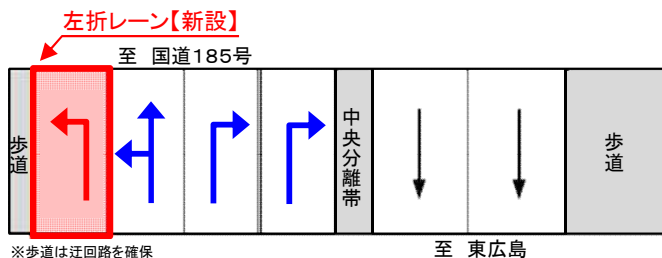
※平均所要時間は、ETCプローブデータによる集計値。
上記観測日における7時～19時の各時間帯の所要時間の平均値

※速度低下区間は、Google Map のライブ交通状況より算出。
整備前: 7月24日(火) 6:20
整備後: 7月30日(月) 6:20

対策後



対策後



7. 災害時の渋滞対策～災害時BRT～

○国道31号は唯一の主要NWであるため、開通後に交通が集中し渋滞。災害時BRT※として広島呉道路の通行可能区間や国道31号の一部区間を臨時バス、通勤バスの専用レーンとして活用、通勤の定時性確保に貢献。

※BRT: Bus Rapid Transit (バス高速輸送システム)



■ 広島呉道路 (7月11日～)

通行止め区間のうち、被災していない区間 (坂北IC～坂南IC、天応西IC～呉IC) において都市間バスの通行を可能とするとともに、坂料金所～坂北IC間においてはバス専用レーンを設置



都市間バスの通行: 広島呉道路の呉IC



バス専用レーン: 坂料金所

【災害時BRTの効果】

- 広島→呉の所要時間: 都市間バス70分、マイカー113分 ⇒ **バスの方が43分も早い**
- 呉→広島の所要時間: 都市間バス52分、マイカー86分 ⇒ **バスの方が34分も早い**

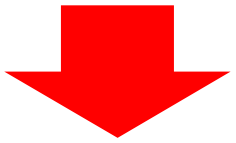
7. 被災地での渋滞対策(広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会)



- さらに公共交通機関への転換を強化するために、学識経験者・経済団体も参画した交通マネジメントを検討・推進するための「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」を発足。
- 8月23日に第1回の検討会を開催、災害時もさることながら、中長期的に当該地域の「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を賢く利用する状態」へと少しずつ変えていく取組を推進していくことで共通認識を図った。

「広島県災害時渋滞対策協議会」で様々なソフト・ハードの渋滞対策を実施した。

さらに公共交通機関への転換を強化するためには



- 公共交通の速達性、所要時間の安定性など、利用者にとって使いやすいサービスの確保が急務
- 今後の大規模災害時において、経済・産業活動への影響を最低限に留めるために、過度な自動車依存からの脱却という長期的な視点も必要
- ◎適切な交通手段選択や経路転換を市民や企業等と連携して展開する交通マネジメントを推進するための「**広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会**」を新たに発足

- 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会
- 第1回検討会で決定した交通マネジメントを推進するための具体策
 - ・バスの所要時間や乗車利用実績の公表によるバス速達性のPR、経路迂回による速達性のPRを行い、バスへの転換や適切な迂回路への誘導を図る
 - ・公共交通機関での通勤への転換、相乗り出勤や時差出勤の促進、企業送迎バスの拡充等へ取り組む
 - ・臨時ダイヤ等にも対応したバス位置情報の取得、Webやアプリでの検索等、交通情報提供の拡充を図る
 - 実施済みの具体策(9月4日現在)
 - ・検討会メンバーのホームページ等でバス及び広域迂回の速達性をPR

▲平成30年7月豪雨の影響により国道31号で渋滞が発生しやすくなっています。

広島市内→呉市内の通勤・通学は **都市間バス** または **広域迂回** でアクセス!

都市間バスならマイカーより**43分**も早い!
広島バスセンター→呉駅(所要時間) 都市間バス179号 平日16:10発 17:52着

広域迂回なら国道31号経由より**55分**も早い!
広島バスセンター→阿賀IC(所要時間) 山陽道・広島自動車道179号 平日16:10発 17:52着

現在、広島県道(福徳川～須川)通行止め
日中は渋滞が発生しやすいです

▲平成30年7月豪雨の影響により国道31号で渋滞が発生しやすくなっています。

呉市内→広島市内の通勤・通学は **都市間バス** でアクセス!

都市間バスならマイカーより**34分**も早い!
呉駅→広島バスセンター(所要時間) 都市間バス132号 平日16:10発 17:02着

現在、広島県道(福徳川～須川)通行止め
日中は渋滞が発生しやすいです